

News Release

2020年8月6日

コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社

東福岡学園とコカ・コーラ ボトラーズジャパンが 「SDGs への取り組みについて共同宣言」 リサイクル PET ボトル素材のフェイスシールド寄贈

コカ・コーラ ボトラーズジャパン(本社:東京都港区 代表取締役社長:カリン・ドラガン 以下当社)と、学校法人東福岡学園(本部:福岡市博多区 理事長:徳野 光博 以下東福岡学園)は、今後未来に向けて両者が共同し、持続可能でより良い世界を目指すためのアクションを起こしていくための、「SDGs への取り組みについて共同宣言」を実施いたしました。

また同日に当社は、身近なことからリサイクルや SDGs を改めて考えるきっかけになればと考え、リサイクル PET ボトルで作成されたフェイスシールド※を寄贈し、その贈呈式も行いました。学園生活の思い出づくりに、有効活用していただきます。

当社は、東福岡学園の生徒たちとSDGsについての理解を深めるための授業への協力を予定しています。今春より、環境や地域社会を考える取り組みとして、校内に PET ボトルのリサイクルボックスを増設し、生徒会を中心に PET ボトルを再生可能な資源として正しく回収する取り組みを、積極的に実施いただいております。今回の宣言は、東福岡学園と当社が、未来のために何ができるのかを考え、実行していくという意味を持っており、今後多方面でSDGs 実現へ向けるとともに協力していくことを約束するキックオフとなりました。

当社は、すべての人にハッピーなひとときをお届けし、価値を創造するという企業理念のもと、本業を通じて地域が抱える課題を解決するため、共創価値(Creating Shared Value: CSV)に取り組み、今後もあらゆるパートナーのみなさまと連携をはかってまいります。



※ フェイスシールドについては、日本コカ・コーラ社リリース、「新型コロナウイルス感染症 COVID-19 の拡大に対するコカ・コーラシステムの対応。リサイクル PET 素材を用いた簡易フェイスシールドの医療機関等への無償提供について」をご確認ください。<https://www.cocacola.co.jp/press-center/news-20200804-11>

◆ 学生による SDGs 宣言ボードの内容（一部）

- 「SDGs 認知度中学校 100%達成」
- 「PET ボトル分別回収を完璧にする」
- 「ジェンダー平等」
- 「人間と自然の共存 SDGs と共に歩む」
- 「工業＋農業＝飢餓の根絶」
- 「武力をなくして平和な世界に」



写真：贈呈式の様子（左 東福岡高校生徒会長 佐藤 華唯さん、右 当社 開発企画統括部長 久保 健一）

◆ 東福岡高校生徒会長 佐藤 華唯さんのコメント

東福岡学園は PET ボトルを正しく回収する活動を行ってきました。その活動が SDGs に関連しているということで国際的な目標に学園全体で取り組んでいることをうれしく思います。式典が行われて日は、新たに東福岡学園の変わる日だと思っています。生徒により SDGs について興味を持ってもらい、意識や積極性が向上するよう、行動していきます。



◆ 当社 開発統括部長 久保 健一のコメント

生徒のみなさんの力強い SDGs への宣言に感銘を受けました。また今回贈呈したフェイスシールドは、みなさんへの安全の提供と循環型社会実現を推進する役割を担っています。東福岡学園さまにおいても、コロナ禍において学園行事などが行えない不自由な状況ですが、みなさまの SDGs に関する取組みで環境に配慮しながら「不自由を自由に変わることができる」ということが証明できたと思います。コカ・コーラシステムは、自治体・企業・学校など、みなさまとのパートナーシップにより、引き続き循環型社会実現へ向けた取り組みを推進して参ります。



■ 参考：当社の CSV 活動に準ずる SDGs の達成目標

詳しくは CSV レポート 2020 からご確認ください。<https://www.ccbji.co.jp/csv/doc.php>



※ニュースリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。最新の情報と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。